



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ 親の氏名 行政区

馬場まなみちゃん 宜徳・明日佳 白石
 大内 貴文くん 和夫・育恵 佐須

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名 行政区

佐藤 正登 川俣 町沢
 高橋 佳奈恵 関 沢
 佐藤 賢二 上飯 樋宮
 高野 知恵 小 宮

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名 年齢 行政区

菅野 忠信 83 小宮 宮
 菅野 婁子 84 佐須 須野
 山田 光雄 81 草野 野
 吉田 重夫 79 上飯 樋宮
 志賀 由清 80 伊丹 丹
 伊藤 博 82 伊比 比
 高橋 太一 65 比曾 曾
 只野 夕ヶ 98 小 宮

ご冥福をお祈り申し上げます

(6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成21年7月1日現在)

人口	今月 (前月比)	昨年同期
男	3099人 (-5人)	3148人
女	3095人 (+2人)	3167人
計	6197人 (-3人)	6315人
世帯数	1712戸 (+5戸)	1693戸

◆◆◆6月1日～30日までの人口動態◆◆◆			
転入	9人	転出	9人
出生	4人	死亡	7人

(平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口)

夏のお楽しみ会

7/18 おはなし会「あい」



▲すいか割りを楽しむ子どもたち

おはなし会「あい」による、「夏のお楽しみ会」が、ビレッジハウスで開かれ、親子など約50人が参加しました。

お楽しみ会では、絵本の読み聞かせや、パネルシアターのほか、おはなし会「あい」手づくりの大型絵本「しきたりすずめ」の読み聞かせも行いました。

また、水ヨーヨーを自分で作ったり、すいか割りを行ったりと、参加した子どもたちは、夏休みの1日を満喫していました。



上飯樋ではめずらしいビワ

7/28 志賀さんの庭先にびわの実

志賀清一さん(上飯樋)の庭で、ビワの木が実をつけました。ビワの主な産地は亜熱帯や温帯地域です。年平均気温15度以上、最低気温はマイナス5度以下にならない場所が栽培に適しているといわれています。このため日本では千葉県より北では本格的な栽培は行われていないそうです。

志賀さんは、「ビワの実がなるのは上飯樋地区ではめずらしい。来年も実をつけてくれるとうれしい」と話していました。

7/25 目黒バーサイドフェスティバル

東京都の目黒川沿いにある目黒区民センターで、「目黒リバーサイドフェスティバル」が開催され、目黒区との交流を目的として飯館村商工会(飲食店組合・酒販組合)、さまざま茶屋、いたて村までい企業組合が出店しました。



▲飯館村をパネルで紹介

会場には夏休み中の親子連れなど多くの区民が訪れる中、村の高原野菜や飯館牛の牛丼や串焼き、イワナ・ヤマメの塩焼き、地酒などの販売を通して、飯館村の魅力が大いにアピールしました。

いたての魅力発信 目黒区へ



▲特産品でいたての魅力をアピール



愛される「おせっかい焼き」を

「婚活」という言葉、聞いたことがありませんか。

学生が、「就職活動」することを縮めて「就活」と言うのに対し、「結婚活動」を積極的にすることを「婚活」というのだそうです。

今、日本中、この「婚活ブーム」のよう、先日もある新聞に大きく「独身王子よ、婚活へ急げ」なる見出しがあり、「自分を磨き、出会い増やしてゴールへ」「未婚男性は9年近く早死する」などのショッキングな記事が載っていました。

日本の少子化対策は、子育て支援のほか、結婚が増えていかない限り、解決しないのではないかと、ということにあちこちの自治体が気づき始め、「婚活」に取り組むところが多くなってきました。

「結婚はもはや生活必需品ではなく、嗜好品」と言われる時代ですが、「仕事を持つこと」と「愛すること」は人生の二大イベントです。

から、この二大イベントを上手に出来るように、今の若者に頑張ってもらいたいものです。

わが村でも、1年前に農業委員の方に調査をしていただいたところ、30代の未婚者は141人、40代が90人、50代が56人おられるようでした。

少子化対策として、村では子育て支援を他の自治体に負けない位、充実させていますが、少子化の歯止めにはなっていません。よって、「婚活」も重要な施策であり、特にお見合いを仲立ちする昔ながらの仲人なども見直されつつあるようです。しかし、「大きなお世話よ」と言われそうで誰も仲立ちしてくれなくなりました。

そこで、村ではあえて「大きなお世話の会」なるものを作って1人でも結婚の幸せが得られる方を増やせればと思っています。

「いつまでもあると思うな親と健康」という言葉もありますが、1人より2人、2人より3人と家族が多いほうが何かと楽しいこと、助かることが多いのではないのでしょうか。

「大きなお世話」をしてくれる方、求めています。愛される「おせっかい焼き」になってみませんか。

平成21年7月29日
 飯館村長 菅野 典雄